

2023年

12.23 土

2024年

↓
2.25 日

9:30~17:00

最終入館 16:30

火曜日休館

※12/26~1/1は休館

アートのぼうけん展

田島征三



「つかまえた」原画 2020年

catch it!
Seizo Tashima's
Art Adventure

[会場] 香美市立やなせたかし記念館 詩とメルヘン絵本館

[観覧料] 大人600円 中高生200円 小学生100円 (アンパンマンミュージアムとの共通券あり)

[主催] 公益財団法人やなせたかし記念アンパンマンミュージアム振興財団、NHKエンタープライズ四国

[企画協力] 刈谷市美術館 [協力] アリス館、偕成社、学研プラス、くもん出版、芸術新聞社、現代企画室、講談社、至光社、小学館、大日本図書、童心社、日本有機農業研究会、鉢&田島征三 絵本と木の実の美術館、ひだまり舎、福音館書店、ポプラ社、ボリム出版社、光村教育図書、理論社 [後援] 香美市、香美市教育委員会、朝日新聞高知総局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、高知新聞社、RKC高知放送、KSSさんさんテレビ、KUTVテレビ高知、エフエム高知



香美市立

やなせたかし記念館

アンパンマンミュージアム & 詩とメルヘン絵本館

<https://anpanman-museum.net/>



田島征三(1940～、土佐高等学校卒業)は絵本『ふるやのもり』(1965年)での鮮烈デビューから半世紀以上、第一線で活躍し続け、生命力あふれる革新的な作品を制作しています。

29歳にして、『ちからたろう』で第2回ブラチスラバ世界絵本原画展で金のりんご賞を受賞して以来、その後も国内外の数々の絵本賞を受賞。絵本制作のみならず、絵画を発表する美術家としても活動し、ジャンルに縛られない独自の創作世界を切り拓いてきました。80歳を超えた今も、絵本の概念を打ち破る表現やアートの可能性に挑み続けています。

高知県は田島征三の父の出身地であり、自身も幼少期～高校卒業まで過ごしたゆかりの地でもあります。全国4館目の開催地となる当館での展示では、学生時代の作品から『ちからたろう』や『とべバッタ』などの代表作を含む約30冊の絵本原画と、油彩画・リトグラフなど、約250点を展示します。田島征三の多彩な画業と、型破りな創作活動の全貌をぜひご覧ください。

関連イベント

公開制作&スピーチ「絵本のちから いのちの力」

2023年12月23日(土)13:30～17:00(途中退出自由)
会場/アンパンマンミュージアム シアター

講演会とライブペインティングを同時開催します。田島さんの語りと生命力あふれる作品が生まれる様子を目と耳でお楽しみください。

※観覧には事前予約が必要です。お電話またはメールで代表者氏名・人数・連絡先をお知らせください。

映画「絵の中のほくの村」上映会

2024年1月21日(日)13:30～
会場/アンパンマンミュージアム シアター

田島征三の自伝的エッセイ「絵の中のほくの村」(くもん出版刊)を原作にしたファンタジー映画。ふたごの兄で絵本作家の田島征彦と、高知で過ごした少年時代の物語で郷愁あふれる作品となっています。ベルリン国際映画祭銀熊賞受賞作。1996年公開。

田島征三 絵本おはなし会

2024年2月11日(日)13:30～、24日(土)13:30～
会場/詩とメルヘン絵本館

出演/香北ほんよみ会

読み聞かせボランティアによる、田島さんの絵本のおはなし会を開催します。

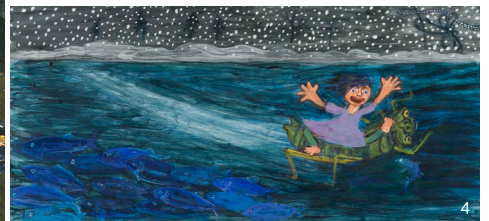
香美市立
やなせたかし記念館
アンパンマンミュージアム & 詩とメルヘン絵本館

〒781-4212 高知県香美市香北町美良布1224-2
[TEL] 0887-59-2300 [FAX] 0887-57-1410
<https://anpanman-museum.net/>

[交通案内]高知市中心部より車約60分/高知龍馬空港より車約40分/高知自動車道「南国IC」より車約35分/JR土讃線・土佐山田駅よりJRバス大板線約25分(バス停「美良布(アンパンマンミュージアム)」下車徒歩5分)



田島征三 アートのぼうけん展



1.「しばてん」原画 1971年/2.絵画「山羊と少女」1974年 刈谷市美術館寄託/3.イラストレーション「かせぐ」2017年/4.「とわちゃんどシナイモツゴのトくん」原画 2021年/5.「とべバッタ」原画 1988年 刈谷市美術館蔵/6.「ちからたろう」原画 1967年 刈谷市美術館寄託/7.観光ポスター「土佐」1961年

